

平成29年度

第12採択地区教科用図書採択協議会 第2回採択協議会 議事録

日 時 平成29年7月18日(火) 午後3時7分～午後4時8分

場 所 入間市教育センター 会議室

出席者

委員 向野 康雄委員 吉川 明彦委員 今井 直己委員
小見山 実委員 中村 一夫委員 矢次 健志委員
西澤 泰男委員 河村 佳樹委員

事務局

松本 武雄 教育部参事兼学校教育課長 (以下、「参事」とする。)
遠藤 敏 教育部副参事 (以下、「副参事」とする。)
山崎 大志 教育部学校教育課 指導主事
井上 博子 教育部学校教育課 指導主事

各市事務担当者

新谷 源大 狭山市教育委員会学校教育部教育指導課 指導主事
西條 誠 飯能市教育委員会学校教育部学校教育課 指導主事
橋本 孝史 日高市教育委員会教育部学校教育課 指導主事

代表専門員

五江渕 幸子 飯能市立原市場小学校長

司会(副参事)

1 開会

【司会】(副参事)

(参事) 開会あいさつ

2 あいさつ

【司会】（副参事）

議長を協議会会長 西澤 泰男 様をお願いしたい。

（会長あいさつ） 西澤 泰男 会長

3 日程説明

【司会】

- ・ 本日の日程について、事務局から説明する。

【事務局】

- ・ この後、西澤会長に議長をお務めいただき、代表専門員の報告から選定までをお願いする。
- ・ 日程については、1 ページの資料 1 のとおりである。
- ・ 協議の流れは、まず、代表専門員が調査研究結果の報告を行う。
- ・ その後、代表専門員への質疑を行い、代表専門員が退出後に協議と選定を行う。ただし、協議の途中に代表専門員への質問が必要になった場合には、再入室できるよう控えている。

4 協議

【司会】

- ・ 議長を会長をお願いし、協議を進行していただきたい。

【議長】

- ・ 第 12 採択地区 教科用図書 採択協議会規約の規定により、本日の議長を務める。
- ・ 協議が慎重に進められ、適切な選定がなされますよう、ご協力をお願いします。
- ・ 本協議会の趣旨をふまえ、本協議会の選定結果を十分尊重したうえで、各教育委員会で教科用図書を採択することとなっているので、よろしくをお願いしたい。
- ・ 選定の方法については、資料 4・5 ページの協議会規約第 11 条で規定されている方法で行う。
- ・ それでは、これから平成 30 年度使用 小学校用「特別の教科 道徳」教科用図書について協議及び選定を行う。

【議長】

- ・ 代表専門員を入室させてください。
- ・ （入室後）特別の教科 道徳について、報告をお願いします。
＜専門員作成による調査報告書に基づく報告＞
- ・ （報告終了後）委員から質問を受ける。

【質疑】

- ・ （委員）現役スポーツ選手を扱った教材は一考を要するかどうか、どうか。
- ・ （代表）選手の小学校時代の夢や生活について重きが置かれているため、自分

の生活に投影できる教材となっている。

- ・（委員）分冊になっている教科書の使いやすさはどうか。
- ・（代表）ノートは引き出しに入れておくなど、約束事が徹底できるとよい。
- ・（委員）発問例はどの程度授業者の参考になるのか。
- ・（代表）発問例が経験の浅い教員の助けになることもあれば、子供の思考を一定のものにしてしまう懸念もある。発問の見極めがしっかりとできるような教師のスキルアップが求められる。
- ・（委員）国語科のような発問例が気になった。教師は発問例をどのように使うのか。
- ・（代表）1時間のねらいをしっかりともっていれば、発問例にとらわれることなく授業が行えるのではないか。経験差もあるので研修を積んでいく必要がある。
- ・（委員）価値項目の取り上げ方に重点化がみられる教科書もあるようだが、どうか。
- ・（代表）1つの価値項目の指導に付随して子供に身につく価値もあると思われる。全体的には網羅されていると捉えている。
- ・（委員）子供にとって親しみやすい教材とはどんなものか。
- ・（代表）いろいろな捉え方がある。これまで受け入れられてきた定番教材を「親しみやすい」として扱っているところが多いのではないか。
- ・（委員）教科書の大きさや別冊の件で、専門員会でどのような研究がなされたか。
- ・（代表）どの教科書も力を入れて、工夫して作っている。子供の考えをいかに書かせるかということについては、ノートがなくてもワークシートプリントが用意されている等、各社対応している。

【議長】

- ・（代表専門員退室後）続いて協議を行う。
- ・（委員）指導すべき内容項目が35時間でしっかりと扱えるとよい。
- ・（委員）発問例に引っ張られすぎないことを望む。
- ・（委員）あまり大きい教科書は扱いが難しいのではないかという印象をもった。
- ・（委員）分冊のノート等に、子供の考えを書かせることはとてもよいことである。
- ・（委員）現代的な課題への対応を重視したい。
- ・（委員）教員の使いやすい教科書を選びたい。
- ・（委員）ねらいの分かり易さ、現代的な課題について取り上げているという視点に立って教科書を研究した。
- ・（委員）評価について気になる。ノートに頼るだけでは駄目だろう。クラスの実態に応じた発問が必要であり、教科書の発問例は多い方が参考になる。
- ・質疑及び協議の結果を踏まえ、特別の教科 道徳の教科用図書は投票によって選定するが、よいか。

- ・（一同）同意

<投票後>

【議長】

- ・本日の協議事項は全て終了
- ・議長解任
- ・事務局に進行をお願いする。

5 閉会

【事務局】

（参事）・閉会あいさつ